

上天草市立上天草総合病院

地域医療連携室通信

2010(H22)5月号(第43号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

上天草看護専門学校 入学式

上天草看護専門学校で入学式が行われ、38期生の新生 40名が上天草の地で新たなスタートを切った。

当院院長でもある樋口定信学校長が、「当校の校訓である『すこやかな身体、いたわりの心、科学する看護』を基本にし、知識や技術としての『サイエンス』と、癒しの技としての『アート』の、



バランスの取れた豊かな感性を持った看護師になるように努力して下さい。」とあいさつ、

新生代表の山下美咲さんが、「常に進歩する



医学の現状にもひるまない精神と、何事にも素直に学ぶ姿勢を忘れず、夢の実現のために努力します。」と誓いの言葉を述べた。

38期生 40名の出身地の割合は、天草地域からは、17名(上天草市8名、天草市8名、天草郡1名)で、県外からも4名の学生が入学した。



上天草総合病院(基本)理念

信頼される地域医療

1. 私達は、患者様中心の医療を目指します。
2. 私達は、地域に根ざした心あたたかな医療をめざします。
3. 私達は、患者様に安全・安心な医療を提供できるよう努力します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。

ご存じですか " フットケア "



当院では濱崎浩子主任看護師（糖尿病療養指導士）を中心にフットケアに取り組んでいます。

日常的に足の手入れに気を配っている人はあまり多くないと思います。糖尿病と「フットケア」は糖尿病の治療に重要な役割を果た

していることをご存じでしょうか。糖尿病による「足のトラブル（糖尿病足病変）」は深刻な問題です。足のトラブルを起こさないためにも足の観察や手入れをすることは大切な事です。

糖尿病による神経障害では、足の先端の痛みを感じにくくなり、靴ずれやケガが気づかないうちに悪化することもあります。最悪の場合は、足の切断ということになります。

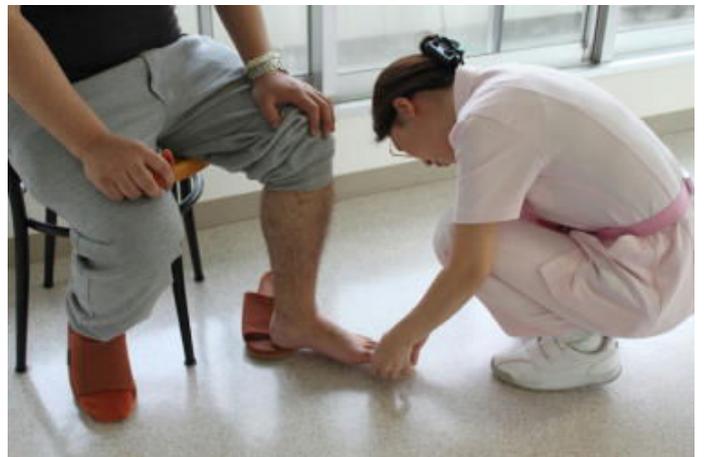
また血流障害が起きると、からだの末端、特に足の先の血液循環が悪くなり、細胞が必要とする栄養や酸素が十分に行き届きません。その為傷口が化膿しやすく治りも遅くなります。

糖尿病により血糖値の高い状態が続くと、白血球などの免疫細胞の働きが悪くなり、からだの免疫力が低下して、細菌に感染しやすくなり

ます。

そのようなことからフットケアが注目されています。

当院では、糖尿病で入院中の患者様や代謝内科通院中の患者様の中でリスクが高くフットケアの必要な患者様には足の洗浄や爪の手入れなど実際にケアしながら日常生活で出来ることをお話させて頂いています。30分から1時間程かかりますが、大切なケアですので丁寧に取り組んでいます。
(文責 森 千壽)



爪を観察中の濱崎主任看護師

新入職員研修を終えて



今年の4月1日より5病棟で勤務しています。3月30日と31日の2日間で新入職員のための新人研修がありました。

この研修には、さまざまな職種の新人の方が参加されました。初めての職場で、また初めて会う方々の中で、私は大変緊張していました。

参加された方もきっと同じ気持ちだっただろうと思います。

研修は、樋口院長のあいさつから始まり、病院で勤務するにあたり必要なことを各部署から

説明がありました。

何もわからない私たちに、資料を使っての説明があったり、パワーポイントを使い工夫された説明があったりと大変分かりやすかったです。また、病院内の見学では、病院の構造など全く知らなかった私は場所を覚えることに必死だったことを覚えています。

入職前は、仕事に対する喜びや期待が大きかったのですが様々な話や説明を聞いていく中で、自分の責任の重さについて考えさせられました。

この研修で学んだことを活かして、これから頑張っていきたいと思います。(赤松 のぞ美)

4月29日(木)に第18回さらさら祭天草サンライズウォークが開催された。

上天草市の龍ヶ岳町大道港広場から龍ヶ岳山頂を目指して、さわやかな潮風と新緑のハーモニーを楽しみながらサンライズロードコース7kmを歩く。当院から救急班として事務と看護師、一般参加では樋口院長をはじめ職員も数名参加した。

また上天草看護専門学校からは、34期生(1年生)がボランティアとして参加した。(森 千壽)



ウォーキング中の院長と職員



司会のおがっちさんとカタリナさんと記念撮影の34期生

サンライズウォークに参加して私は今回初めてサンライズウォークに、ボランティアとして参加しました。

一般の参加者の中には最年長の方は87才、また遠くから来られている方の中には福岡の方もいらっしゃいました。熊本市内からも離れている上天草市でのイベントですが、たくさんの参加がありました。

当日は、すばらしい晴天に恵まれ、清々しい最高の気分があじわえたのではないかと思います。

今回はボランティアでの参加でしたが、たくさんの参加者の方々とふれあうことができ、またいろんな方の話を聞くことも出来ました。特に病気を克服して参加された方の話を聞き、自分もしっかりと目標を持って、夢に向かってがんばろうと思うよい機会になりました。これからも34期生皆で何ごととも乗り越えていきたいです。(34期生 内田 知里)



研修会・勉強会・行事予定表

みなさまの参加をお待ちしています

5月14日(金) ナイティンゲール生誕祭	17:30~	当院6階講堂
5月21日(金) 看護師勉強会	12:30~	当院6階講堂
5月27日(木) 心臓リハビリテーション勉強会	17:30~	当院6階講堂
5月29日(土) 平成22年度第1回市民健康講座 「上天草総合病院ときららの里のしくみ」 上天草総合病院 副院長 坂本 興美先生	10:00~	松島総合センター アロマ

編集後記

○3月にこれまでの仕事仲間が退職し、職場は淋しくかつ不安にもなった。4月になり、多くの新入職員が加わり、新顔に接する毎に、こちらまで新たな気持ちになり、嬉しくなる。

明治天皇 「散る花を惜しと言ひしもきのふにて若葉になりぬ四方の山の端」桜の花の季節もすぎ、新緑がまぶしい。一斉に咲く草花のエネルギーを感じて、新年度のスタートとしたい。(福田)

○4月号より新たにこの連携室通信の編集担当になった。勤務移動も重なり慣れない仕事で通信発行も遅れ気味。ご迷惑をおかけしますが・・・。読みたいと思う紙面作りを目指して頑張ります。(森)



5月 診療案内

※受付は午前8時30分～12時まで行います。(一部、科により変更があります。)

※内科・歯科は、火、木の夕方診療(午後5時～6時)を行います。

	月	火	水	木	金	休 診
内 科 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科	樋口 坂本 溝部 宮川	樋川 和田 大村 宮川 南	坂本 溝部 糸永 和田	樋口 樋川 糸永 和田 大村	坂本 溝部 樋川 南	
インスリン外来			樋川			
循環器内科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	担当医	
整形外科	藤松	藤松	藤松	仲摩	藤松	14日
	※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。					
産婦人科	姫野 中	— 中	姫野 中	姫野 —	姫野 (中)	
	※姫野は男性医師・中は女性医師です。 木曜日の診察受付時間は午前11時までです。					
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	21日
眼 科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし月・水曜日は手術日です。					
皮膚科				尹		20日
泌尿器科	熊大	村上	—	—	—	
胃腸センター	和田 城野 南	坂本 福田 糸永	城野 樋川 南	溝部 福田 宮川	和田 外科担当医 宮川	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
	午後1時～4時30分まで受付けます。 また火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います					

教良木診療所 応援	大村	溝部	樋口	応援	中
御所浦診療所 応援		樋川午後隔週	竹下午前	糸永午後	

※脳神経外科は第2、第4水曜日の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※整形外科は、毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診療を行います。

※動脈硬化・血管疾患外来を、毎週金曜日午後2時～4時に行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。

※泌尿器科は、毎週火曜日は村上勵医師になります。6月から月曜日の外来診療は無くなります。